

2016/03/08 伊勢志摩サミットに向けた「テロ対処合同訓練」を実施



TIACTは3月8日午後、警視庁東京空港警察署と東京税関羽田税関支署と合同で爆発物を発見した際の対処訓練を実施しました。
今年5月に開催される伊勢志摩サミットは東京から離れた場所で行われますが、羽田空港はテロリストにとって最大のターゲットになり得るとも言われています。訓練当日は、本番さながらの訓練を行うことができました。

← 税関職員が1つだけ外装が不審な貨物を発見し、TIACT職員が貨物情報を確認する。

訓練は、税関職員が巡回中、TIACT保税蔵置場に保管されている輸入貨物に爆発物と思われる不審物を発見したとの想定で実施し、税関及びTIACTによる各関係機関への通報から隔離、警視庁の空港テロ対処部隊による探知・撤去までの流れを確認するという内容で行いました。



↑ 各関係機関への通報中、不審物の隔離を行う



↑ 防護服を着た処理班が駆けつけ、鉤爪で爆発物を取り出す



↑ TIACTは「東京空港パートナーシップ」に参画しています

今回の合同訓練は各関係機関との連携や一通りの流れを確認することができ、大変有意義な訓練となりました。

TIACTは、今後も警察・税関等関係機関との連携をしっかりとりながら、“チーム羽田の一員”として、羽田空港の安全に努めていきたいと思ひます。

引続き、皆様のご協力をお願い致します。